

デプロイ方法① - HTMLにスニペットを直接手動で挿入する

概要

WalkMe PlayerのスニペットはWalkMeをサイトで実行できるようにするものです。スニペットを含むページまたはブラウザーはサーバー上にパブリッシュされたWalkMeファイルにアクセスできるため、エンドユーザーはWalkMeエディタで作成したものにアクセス、再生することができます。

スニペットはWalkMeがページで動作するためにエンドユーザーのブラウザーで実行する必要があるJavaScriptコードです。各スニペットは特定のWalkMeエディタのアカウントに関連付けられています。WalkMeエディタでアイテムがパブリッシュされると、関連付けられたスニペットをブラウザーで実行しているエンドユーザーがアイテムにアクセスすることができます。

WalkMeをデプロイする場合、スニペットをウェブサイトのHTMLコードに直接配置するか、または拡張機能を使用してエンドユーザーのブラウザーにデプロイすることができます。

① Digital Adoption Institute

- *Technical Configuration* (技術構成) カリキュラムの [Deploy methods](#) (デプロイ方法) コースをご覧ください。
- DAIアカウントはまだお持ちでないですか？ [サインアップはこちらから。](#)

スニペットをウェブサイトまたはアプリケーションのHTMLに貼り付ける手順

ウェブサイトのHTMLを変更できる場合は、WalkMeのスニペットをWalkMeが表示されるページの<head>タグに貼り付けることができます。

スニペットを配置することで、すべてのユーザーがすべてのページ読み込みでWalkMeを使用できるようになります。これはエンドユーザーがWalkMeを表示するために何かをダウンロードしたり、インストールしたりする必要がないため、外部向けアプリケーションにおける推奨オプションになります。

スニペットをデプロイするには、[WalkMeエディタアカウントからスニペットをコピー](#)してそのコードをウェブサイトまたはアプリケーションのheadタグの間に貼り付けます。

注：IFrame内でWalkMeを読み込むにはIFrame自体にもスニペットを注入する必要があります。

管理システムを使用してスニペットを挿入します

一部のウェブサイトはウェブサイトのスニペットを簡単に追加できる管理システム（Googleタグマネージャーなど）をサポートしています

Googleタグマネージャーを使用してウェブサイトのHTMLにWalkMeのスニペットを追加する方法については、「[Googleタグマネージャーを使用してWalkMeスニペットを追加する](#)」をご覧ください。

詳細については[デプロイメント方法のカテゴリ](#)をご覧ください。